

ポール・デュブイ

CEO, Take-5 Global 株式会社



ポール・デュブイはビジネス成長の実践分野と組織変革での強固な実績を持つグローバル・リーダーです。

今日の予測が難しいビジネス環境において、ポールは、敏捷性と卓越したリーダーシップの精神を体現しています。事業の成長（オーガニック戦略とM&A）、組織開発、改良とリーダーシップ・トランスフォーメーション、戦略的プランニング、タレントマネジメント、イノベーション、卓越した起業家精神などの分野で、一貫して先駆的な実績を残してきました。なおポールは、日本、シンガポール、香港、韓国、インドなど、アジアの複数の国で25年以上の実務経験を積んでおります。

Take-5 Global株式会社創設前は、ランスタッド株式会社にて代表取締役会長兼CEO (2021年-2023年) として、ランスタッド・グローバルでも最大規模の日本支社を率いて、史上最高の収益成長と記録的な収益性を達成しました。ランスタッド・インドのMD兼CEOとしての在職中（2017年-2021年）には、インド市場のリーダーとなるよう会社の立て直しを主導し、Great Place to Work® Institute (インド) によって、2021年の危機的な時代におけるインドのベストリーダーの1人として認められました。2011年から2013年まではエン・ジャパン (東証 4849) のアジア責任者としてシンガポールに拠点を置いていました。

思想的リーダーとして知られるポールは、頻繁にメディアに登場し、アジア各地のMBAスクールや専門家協会、日本とインドに関連したテーマ、特に変革的リーダーシップ、チーム構築、戦略、組織開発についてを中心にゲストスピーカーを務めています。

長谷川香料株式会社（東証4598）の非常勤取締役。

ポールは、特定非営利活動法人ホープ・インターナショナル開発機構の理事会のメンバーです。カンボジア、スーダン、フィリピンにおける上水プロジェクトとマイクロクレジットプログラムに注力し、放置された貧困層の自立を支援することを使命としています。

英語と日本語の完全なバイリンガルであり、2020年6月にリーダーシップに関する最初の著書『The E5 Movement』を出版しました。 <https://e5-movement.com/> 2023年には同ベストセラーの日本語版『型破りCEOが世界を歩いて学んだ リーダー5つの黄金律』が出版されました。 <https://e5-movement.com/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%AA%9E>

ポールは経済同友会の積極的なメンバーであり、日本アイスホッケー連盟のマーケティング委員会の副委

員長を務めています。情熱的なアイスホッケー選手であり、毎年冬にはインド北部のヒマラヤ山脈の僻地でアイスホッケーのコーチ兼サポーターとしてボランティア活動を行っています。ヒマラヤの凍った湖（標高4,361メートル）での史上最高標高でのアイスホッケーの試合の主催者としてギネス世界記録を保持しています。

1968年、カナダ オンタリオ州ウィンザー生まれ。